

小5

中学受験 算数

かけはし②

こたえ

名前

往復する旅人算 ステップ2

____ 月 ____ 日

単元プリント「旅人算」 → かけはし ステップ ① ② ③ → 対策テスト

1 折り返す時間を調べる 基本

A地点とB地点を結ぶ 840 m の道を、Aさんは分速 50 m でA地点から、Bさんは分速 70 m でB地点から同時に出発し、目的地に着くとすぐに折り返して、往復を続けます。

- (1) BさんがA地点に着くのは、出発してから何分後ですか。

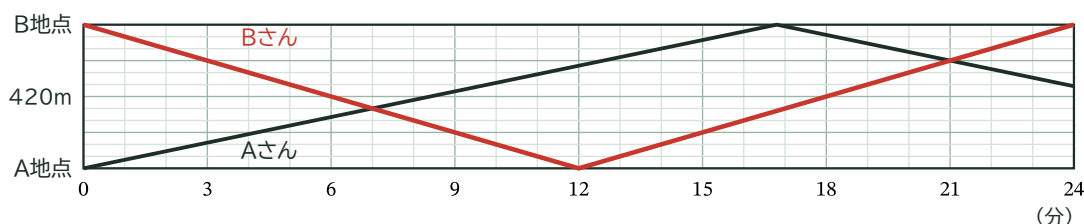
$$840 \div 70 = 12 \quad \text{答え } 12 \text{ 分後}$$

- (2) そのとき(12分後)、AさんはA地点から何 m のところにいますか。

$$50 \times 12 = 600 \quad \text{答え } 600 \text{ m}$$

2 図にかいて、2回目の出会いを見つける 標準

下の図は、Aさんの進み方をかいたものです(横は出発してから時間、たてはA地点からの道のり)。こういう図を「ダイヤグラム」といいます。



- (3) Bさんの進み方を、出発してから24分後まで、図にかき入れなさい。

ヒント 0分のB地点と、(1)の時間のA地点を、直線で結ぼう。

答え 図の赤い線(B地点 → 12分後にA地点 → 24分後にB地点)

- (4) 2本の線が交わるところで、2人は出会います。図で、1回目に交わるのは 7 分、2回目に交わるのは 21 分のところです。

ヒント 線が交わるところの、横の目もりを読もう。

- (5) 2回目に出会うまでに、2人が進んだ道のりの和は 120×21 = 2520 m で、AB間(840 m)の 3 倍です。

ヒント 2人は1分間に $50 + 70 = 120$ m ずつ進みます。(4)で読み取った時間を使おう。

- (6) 2回目に出会うのは、A地点から何 m のところですか。

ヒント Aさんは21分で 1050 m 進み、B地点で折り返しています。

$$50 \times 21 = 1050 \quad 840 \times 2 - 1050 = 630 \quad \text{答え } A \text{ 地点から } 630 \text{ m}$$

できた

/ 6問

